

# 建築家 浦辺鎮太郎 の生き方に学ぶ

明治42年に倉敷市粒江に生まれた浦辺鎮太郎は、昭和9年に倉敷絹織(株)に入り、昭和37年には(株)倉敷建築研究所を設立した。その後、(株)浦辺建築設計事務所への社名変更を経て平成2年に逝去するまで、施主、施工関係者、職人、そこで生活して働くであろう人たちの魂を見つめつつ、全国に作品を残した。中でも、本人が「私と倉敷とのつながりというのはちょっと特殊例だと思うんですよ。」と語っているとおり、倉敷には多くの優れた作品を残し、そのことが倉敷のまちづくりにも大きく貢献している。この講演会では、浦辺鎮太郎の薫陶を直接受けた西村清是氏に、彼の思想や生き方について語っていただく。

ビジネスが9割、デザインは1割じゃ。

鶏小屋を作るな、鶏をつくれ。

私と倉敷とのつながりというのはちょっと特殊例だと思うんですよ。(中略)この大原さんの存在のないところでは、ぼくのような生き方をするとすることは非常に困難なことになりますよね。

倉敷のデュドクになってやろうと考えたんだ。ヒルバーサムという当時人口5万くらいの町の市役所に勤めてね、そして建築家となってその町の大事なものはほとんど一人でみんなやっちゃった。(中略)ぼくの卒業設計を見てもデュドクばかりですよ。

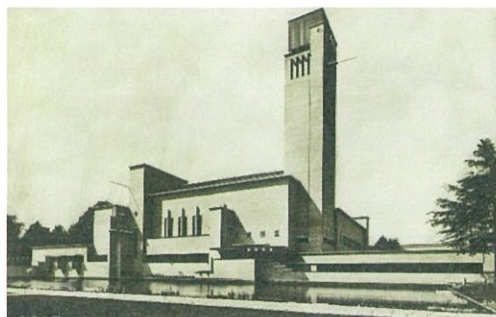


建築家 浦辺鎮太郎

老子のことばに「天地不仁」っていうのがありますね。この言葉は、自然はヒューマニズムではない、人間中心主義のような甘えた考え方で自然に対してはいかんといいことですよ。

人の真似をするのは、それほど怖くないんです。上手なやつやの真似をした方がいいと思いますが、自分が自分の真似をしないとこれは終わりだということになります。

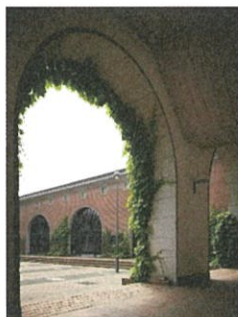
※ 上記の文章はすべて「浦辺鎮太郎作品集」(2003年・新建築社発売)より転記しました。



ヒルバーサム市庁舎(1931年)  
(ウィレム・マリヌ・デュドク)



大原美術館分館



倉敷アイビースクエア



倉敷市庁舎

講師：西村清是 にしむら きよし



株式会社浦辺設計 代表取締役・一級建築士  
ファシリティマネージャー、CASBEE評価員

1979年 大阪大学工学部環境工学科卒業

(株)浦辺建築事務所(現(株)浦辺設計)入社

2002年 同社 取締役

2006年 同社 代表取締役

【代表作】伊根町庁舎・コミュニティセンター(2005年)、大阪府立西浦支援学校(2015年)、守口市立さつき学園(2016年) など多数

【受賞】第6回大阪サステナブル建築賞 奨励賞(2013年・門真市立門真はすはな中学校)、第13回公共建築賞(2012年・伊根町庁舎・コミュニティセンター)、第1回神戸市都市デザイン賞(2011年・海外移住と文化の交流センター)、第1回建築人賞(2009年・伊根町コミュニティセンター)、第25回hiroba作品賞(2001年・曳山博物館) など多数

■(株)浦辺設計 代表取締役 西村清是 講演会

日時/2018年10月6日(土) 14:00~16:00  
(13:30受付開始)

場所/岡山県立図書館  
2階 デジタル情報シアター  
(岡山市北区丸の内2-6-30)

定員/80名(入場無料)

主催/一般社団法人日本建築学会中国支部岡山支所  
後援/岡山県、岡山市、倉敷市、公益社団法人日本建築家協会中国支部岡山地域会、一般社団法人岡山県建築士会、一般社団法人岡山県建築士事務所協会、岡山建築設計クラブ

【問合せ先】岡山支所事務局(担当：有森)  
TEL 086-226-7508

**FAX (086) 231-9354** お手数ですが、必要事項を記入の上9月26日(水)までにFAXにてお申込みください。

お名前

会社名

電話番号

お申込みはFAXのほか、e-mailでも結構です。「西村清是講演会申込」の旨を記載いただいた上、お名前、会社名、電話番号を添えてください。

e-mail tatsuya\_arimori@pref.okayama.lg.jp

メールアドレスの最後は「エルジー ドット ジェイピー」です。